

駒の子短歌

No.57 令和3年1月15日(金) 佐久市立望月小学校

佐久市のコロナウイルス感染警戒レベルは5になりましたが、本校では4月以来継続してガイドラインにそった感染予防対策を行い、安全・安心な学校生活が送れるように努めています。

「感染源を断つ」取り組みとしては、毎朝登校前にチェックシートに基づく健康観察を行い、その結果をオクレンジャーで送信していただき、本人や同居家族に熱などの症状がある場合も出席停止にさせていただいています。そして、登校したらまず手洗いとうがいをしています。スクールバスは2台増便して、密を防いでいます。

「感染経路を断つ」取り組みとしては、休み時間ごとの手洗いとうがい、校内の消毒を行っています。厳寒期の今も常時窓を開けるとともに、休み時間には十分な換気を行っています。そして加湿器もフル稼働しています。

「免疫力を高める」取り組みとしては、子どもたちが主体的に運動できるように「なわとびカード」を作成したり、仲よく生活できるように児童会が楽しい企画を計画したいとしています。そしてクラスでは、楽しい授業、みんなが笑顔になる学級活動に取り組んでいます。



手洗いとうがい



なわとびに挑戦



→ できたらカードに記入

対角線にある幾つかの窓は常時開けています。



寒い場合は防寒着を着て学習します。



かんせん
感染を

させないしない

けつい
決意もち

とも と く
友と取り組む

がっこうせいかつ
学校生活